第２回　琴平町立統合小学校・統合認定こども園準備委員会

通学部会

通学部会検討結果報告資料

１　検討事項と年度内の達成目標

検討事項	令和９年３月までの達成事項
①　通学ルート	主となる通学ルートの決定と危険個所の洗い出しまで
②　通学支援	通学支援方法の決定まで

２　開催日程（予定含む）

開催日程	検討事項　＊主となるもの
①　令和８年　６月 29 日(月)	主となる通学ルートの検討・通学支援について
②　令和８年　９月 14 日(月)	危険箇所の検討・通学支援について
③　令和８年　11 月 10 日(火)予定	危険箇所の検討・通学支援について

第２回　琴平町立統合小学校・統合認定こども園準備委員会

通学部会

３　各回の検討内容及び決定事項

（１）第１回　通学部会　令和８年６月 29 日（月）

① 通学部会の検討事項と令和９年３月末までの達成目標について

通学ルート　・・・主となる通学ルートの決定と危険箇所の洗い出し

通学支援　　・・・通学支援の決定まで

【検討結果】

● 通学ルートについて

・通学ルートについては、児童によって異なるため、あらかじめ部会で決定するのは適切ではない。

・危険箇所については、アンケート実施し意見を集める。

回数・・・ １回

対象・・・ 未就園児保護者、２こども園保護者、３小学校保護者
あかね保育園保護者

方法・・・ ２次元コード読込
・危険箇所の位置・現場状況を回答

期間・・・令和８年７月 20 日（月）～令和８年 10 月 30 日（金）

● 通学支援

・統合小学校から半径２㎞以上の児童の調査　（R8.8 時点）

・使用可能な通学支援の調査（琴平バス㈱の mobi 等）

→　**次回持越し**

② 開催日程とスケジュール（案）について

（２）第２回　通学部会　令和８年９月 14 日（月）

【検討事項】

● 通学路危険箇所アンケート結果（経過報告）

回答件数　27 件

【意見が多く寄せられた項目】

1.信号・横断歩道および歩道橋の設置要望

・国道 319 号線や県道 206 号線など、交通量が多くスピードが出やすい道路において、「押しボタン式信号機」「横断歩道」「歩道橋」の設置を求める声が多数寄せられている。また、信号の青時間が短く低学年が渡りきれないという懸念もあがっている。

2.通学距離とスクールバスの必要性

・統廃合に伴い、自宅から学校までの距離が「徒歩 20〜30 分以上」と遠くなる世帯が多く、未就学児の保護者層を含めて、近年の猛暑や長距離歩行に対する安全面から、スクールバスの運行を求める切実な意見が複数見られた。

3.歩道の狭さとインフラの安全性（用水路・植栽）

・歩道が確保されていない、あるいは狭くて車が寄ってくるという意見に加え、カバーのない用水路や、見通しを悪くしている私有地の生垣・植木の剪定を求める声がある。

● 通学支援について

アンケート結果を参考に、通学支援を検討。

対象児童の通学距離や琴平バス㈱の mobi の利用等について検討中。

（案）統合小学校より、半径２km以上の全児童対象
登校時・・・貸切車両（タクシー）にて北コース・南コースを運行
下校時・・・mobi を利用

【主な協議意見】

・他のスクールバスを運用している学校では、バスの停留所への保護者送迎や、教員が行う出欠確認等において負担が大きく、結果保護者が学校まで送迎する事案が多くある。

・教員や保護者の負担を考えも mobi の導入は検討余地がある。台数等が検討課題

（３）第３回　通学部会　令和８年 11 月 10 日（火）　予定

【検討事項】

●通学路危険箇所アンケート結果

●通学支援について